

とんでもない暑い日が続いていますが、今日は夕立が来て恵みの雨になりました。よかった。出席者十二名、投句者六名。今回は嬉しい事に、まゆみさんの息子さんと孫ちゃんの特別参加もありました。小学生はお休みです。九月の句会は、

九月の句会：令和六年九月二十九日（日）午前十時～十一時四十五分 集会所

題：「重い」この言葉も色々な意味合いで使われますので、着想が広がります。

八月の句会から、題「掃除」。

* 老いてまだ心の掃除難しい まさひろ

（心の葛藤ですね。永いこと生きていると、忘れ去りたい事ってどなたにもありますよ。特にやんちゃ時代のすねの傷は残りがちです。男女を問わず思いは同じで最多共感句になりました。でも甘いも苦いも味わって今がありますものね。）

* 想い出す母の膝での耳そうじ 早苗

（ほのぼのとした情景が浮かびます。母の膝での耳そうじが大好きだったとの作者の述懐。お母さんと心のふれあいです。作者の優しい人柄の源はここにありでしょう。）

* 顔変えたルンバ不要の人が良い しんこ

（ルンバとは掃除ロボットの名前なんです。それで合点。今マスクミが騒いでいる総裁の椅子の奪い合いの句で、上手い時事吟を戴きました。ルンバ不要のフレズがユニークなので、総裁はルンバ不要の人が好い。蛇足ですが、ルンバとは掃除機のネーミングが素晴らしい。軽快なリズムに乗って掃除しなさいよとのメッセージと受け取りました。）

* 急な客あわてて掃除間に合わず 桐子

（我が家でもよくあることです。掃除どころか、下着にパンツで居るところに妙齢のご婦人の来訪。大慌てのこともありました。急な客買い物が走り出すの句を連想しました）

* 永田町掃除をしても追いつかず 和博

（同じ穴からムジナぞろぞろ。総選挙で大掃除したいのですが、政界の闇は深い。どうしても自浄作用の仕組みを期待したい。）

* 新幹線みごとな速さ掃除人 まゆみ

（テレビで見たことがあります。わずかな停車時間に完璧に済ませるプロの技でした。高層建築などに携わる凄技チームの命を懸けた連携プレイは、芸術の域です。）

* 体内に小型掃除機入れたいよ

隆子

(面白い発想です。既にカテーテルを使った医療は普及していますので、ミニチュア ルンバも出来るかも。血管掃除などお手のものでしょう。ついでにお腹の脂肪の吸い取り器なども。)

* 掃除して赤じゅうたんのダニ退治

六郎

(強力なダニ殺しを国会の赤じゅうたんに撒きたいものです。また古狸捕りも。)

* あの頃の涙が生きる拭き掃除

伸子

(今は拭くと言ってもモップがけが主流ですが、昔の家はお縁も広く雑巾での水拭きが主流でした。柱はぬか袋で拭きあげたものです。驕の厳しいご家庭だったのでしよう。お寺では掃除も修行の一つだと聞いています。伸子さんのお家はきつとピカピカ。)

* 孫が来るバルサン焚いて拭き掃除

てるみ

(徹底した対応ぶりに感心。これも娘さんの要望とか。確かに這い這いする孫が来るときは、私も畳も床も水拭きしたことがありました。今は蚤やシラミが居なくなったのが大助かりです。)

* ためないでまめな掃除は心がけ

雅子

(おっしゃる通り掃除は心がけです。分かっているでもそれが難しい。不要不急とついつい先延ばしをしがちです。)

* お掃除は楽しからずや福来たる

洋子

(お掃除が行き届いた家は福が来るとかと付記。いいお話ですね。奇麗に掃除された家には、福ならずともお邪魔したくなります。)

* ありがとう部屋はきれいにポロ雑巾

展行

(句意は分かりますが、語句が切れ切れですので句姿を整えましょう。上七ですが、奇麗な部屋になつて雑巾ありがとう。)

* めずらしいおしり洗淨日本だけ

健太郎

(欧米ではホテルでも風呂場に便器があつて、ビデは以前から普及していましたが、お尻洗淨は日本の発案のようですね。日本では大昔からトイレを雪隠等せっちんと言つて特別な場所と見做していたようです。香水は体臭を隠すためにヨーロッパで発達したそうです。清潔感の違いでしようか。)

* 今日こそは聞こえ良くなれ耳掃除

千恵

(私も老いるにつれて耳が遠くなり、よく綿棒で耳掃除します。少しでも聞こえる様にと思つて。)

* キシダさん政界ソウジやる気なし

憲郎

(互選にかけた句は私の記載間違いでした。中七は、政界ソウジ でした。岸田さんは、ただ首相になりたかっただけの人で、人気だけを気にした方だったよ。)

* 掃除機にスマホで指示し嫁にやり

遊位子

(便利になったものですね。姑さんの出来ないことをやって見せて、悦に入っている様子が浮かびます。)

* 夏掃除ツマに任せて楽をする

英代

(よくできた奥さんが居てくれて、幸せな旦那さんです。きつといいお返しがありますよ。)

* でかい尻洗浄するも手間かかる

雄揮

(でかいお尻はいいですね。座りがよくて安定感がある。ただでかいお相撲さんを見ると、自分のお尻に手が届くのかと心配したくもなりますが、洗浄機能の付いた便器なら大いに助かりますよ。)

* 八十年使った傘は掃除中(傘寿になられたのですね。使った体のケアが第一。)

しんこ

* 誰か来るまずはトイレのプチ掃除(トイレが臭いと、印象が悪い。大切な掃除です。)

英代

* 老いた今孫を頼りの墓掃除(きつと孫にとってご先祖が近くなります。)

伸子

* プラゴミが連れて行つてと叫んでる(投げ捨てが目立ちます。環境汚染の原因。)

隆子

* 清潔はとつても大切掃除して(一斉掃除を呼び掛ける標語にびったり。)

雅子

* 句題掃除に触発されてふき掃除(よかった。句会が役立った。)

桐子

* 川の水今もきれいにEM菌(EM流し。地道な活動が根付きました。皆さんのお陰。)

早苗

* 風呂洗い猪鹿蝶で勝負する(丁か半かの博打紛いより、ゲーム性があり楽しい。)

てるみ

* 棧えんのほこり昔のばあちゃん強かった(障子の棧のほこりチェックは、婆ちゃんのいやみ。)

和博

* 妻顔負け掃いて拭いての二刀流(旦那称賛かと思いきや、掃き拭き出来るロボットでした。)

遊位子

* この暑さ部屋の掃除も手を抜いて(部屋でごろ寝か、パソコン遊び。)

展行

* クーラーのフィルター掃除し節電す(クーラーかけっぱなし。少しでも節電しなきゃ。)

洋子

* ポンコツの掃除機にエールを送る(クーラー無しには生きられない。お前が頼り。)

千恵

* 風呂掃除最後の人がバツゲーム(否応言わず、まゆみさんならではのバツゲーム。)

まゆみ

* 庭掃除熱中症に気をつけて(特に年寄は体の変調に鈍感。要注意。)

まさひろ

* 政界におそうじロボのないものか

憲郎

(政界とは真に闇の世界。かつて角栄さんが、政治は数、数は金と言ったそうですが、この信条が多数決に乗っかって脈々と生きています。時宜を得たボヤキを締めに戴きます。)

以上